

提供日 2021/11/10
タイトル 浜松市美術館にて県立美術館移動美術展「超 名品展」を開催します
担当 スポーツ・文化観光部 県立美術館総務課
連絡先 県立美術館 総務課
TEL 054-263-5755



県立美術館の古今の超名品が**浜松**に勢ぞろい！

超名品展 風景と人間

主催 浜松市 県立美術館 中日新聞東海本社 テレビ静岡 協賛 セキスイハイム東海

— モネ、ゴッガン、谷文晁から佐伯祐三まで —

現在、静岡県立美術館は改修工事のため休館しておりますが、このたび、浜松市美術館にて、移動美術展を開催する運びとなりました。開館35周年の特別版として館長・木下直之が監修を務め、当館コレクションからとびきりの名品を選びすぐり、浜松でお目に掛けます。ここでしか見られない、ぜいたくな超名品展にご期待ください。

● 展覧会について

場所	浜松市美術館 浜松市中区松城町100-1(浜松城公園内)	
会期	令和3年11月13日(土)から12月19日(日)まで	
開館時間	9時30分から17時まで(入場は16時30分まで)	
休館日	毎週月曜日	
観覧料	一般 高・大・専門学校生 70歳以上 中学生以下	1,000円(前売800円) 700円(前売560円) 当日料金の半額(当日券のみ販売) 無料

● 関連イベントについて

講演会	館長超私的企画	静岡文化芸術大学
風景と人間、 それとも人間の風景か	浜松の人・浜松を歩く	ミュージアムは誰と つながるのか
<ul style="list-style-type: none">○ 講師 当館館長 木下直之○ 日程 11/20(土)○ 時間 14:00~15:30○ 場所 浜松市美術館講座室○ 料金 無料(要観覧料)○ 定員 30人※ 館入口で整理券配布(13:00~)	<ul style="list-style-type: none">○ 展覧会と同時開催○ 会場 浜松市美術館第3展示室 ちょっと昔の浜松を振り返る。<ol style="list-style-type: none">1. 先人内田六郎の歩み2. 谷島屋タイムスを読む3. 美術館と浜松駅の間にあるもの4. わたしの城下町	<ul style="list-style-type: none">○ 公開講座シンポジウム○ 会場 静岡文化芸術大学○ 11/14(日) 14時~16時○ 過去・現在・未来 -コレクションの地域社会における意義を考える https://www.suac.ac.jp

● 県立美術館の休館について

県立美術館は令和3年9月6日から令和4年3月31日(予定)まで、設備改修工事のため全館休館しています。